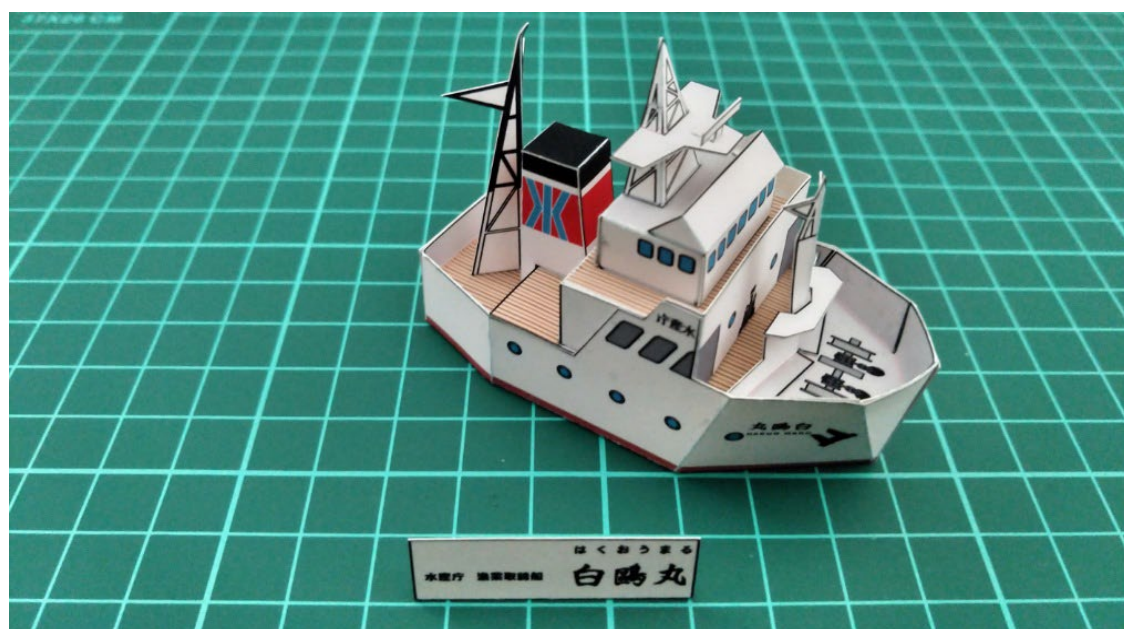


水産庁 漁業取締船

# 白鷗丸



3代目 白鷗丸 (500t型) ペーパークラフト

水産庁漁業取締本部福岡支部  
(水産庁 九州漁業調整事務所)

# ペーパクラフト 組立基本説明書

組立に必要なもの

- ・ハサミ又は、カッターナイフ
- ・紙用のノリ（木工用ボンドがお勧めです。）
- ・物差し

（オススメ品）

はさみは小型で先がまっすぐのもの。  
速乾性のノリは避けた方が良いでしょう。

あると便利なもの

- ・カッティングシート（カッターナイフを使うときに使います。）
- ・爪楊枝、竹ひご（細かな箇所へのノリ付けに使います。）
- ・千枚通し（折り目を付けるのに使います。）
- ・洗濯ばさみ（貼り付けた箇所が乾くまでの固定に使います。）
- ・ピンセット（小さな部品を組み立てるときに使います。）

お菓子の箱などの厚紙でも代用できます

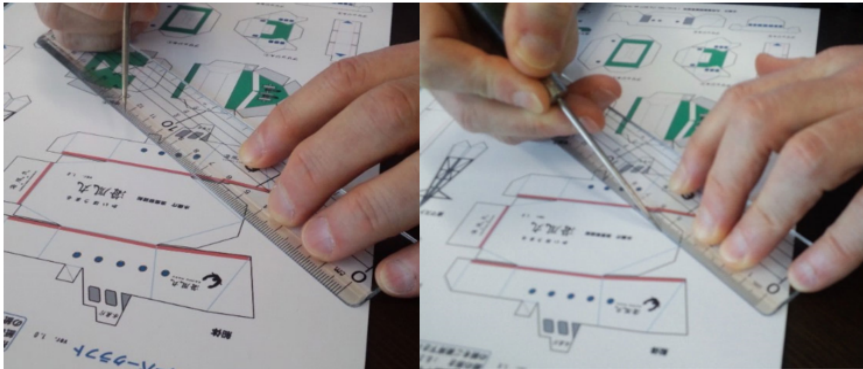
書けなくなったボールペンも使えます

先が曲がったものが便利

上記は全て100円ショップのものでかまいません。

**刃物等（ハサミ、カッターナイフ等）の取り扱いには十分注意して下さい。**

- ・部品を切り出す前に千枚通しで折り目をつけます。



**ポイント**

千枚通しは少し寝かせて！

強く折り目をつけると折ったときに紙が破れるので、ほどほどの力で！

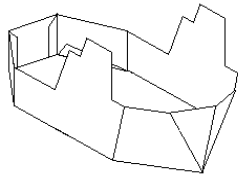
切り出す前に裏側から光にかざして折り目を確認！！

※ ノリで貼り付ける前に仮あわせして貼り付け部分を確認するのがコツ！

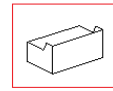
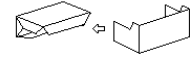
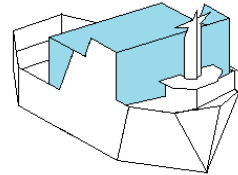
## 仕上げの一手間

白い部分（特に船体）に木工ボンドのカスが黒く付くことがあります。ツメ先でカリカリ取るか、消しゴムで優しく擦ると取り除くことができます。優しくコシコシがコツです。

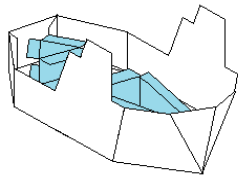
# 3代目 白鷗丸（500t型）組立説明書



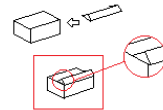
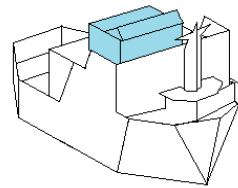
船体を組み立てます。



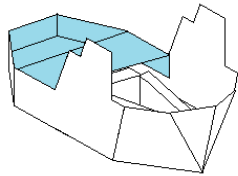
ブリッジB①・②を組み立てて船体に貼付けます。



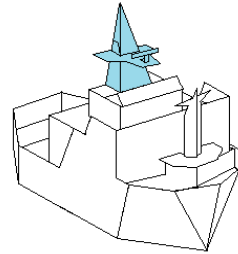
ブロック①・②を組み立て船体の中に貼り付けます。



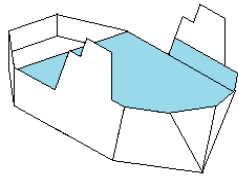
ブリッジA①・②を組み立ててブリッジBの上に貼り付けます。  
(ブリッジA①が少し前に出ます。)



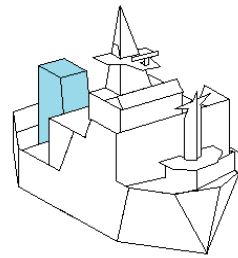
甲板②を貼り付けます。  
(一度にのり付けせず、爪楊枝等を使用して後・横の順で少しずつ貼り付けていくのがコツです。ブロックと甲板は貼り付けしません。)



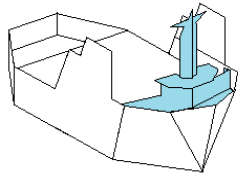
レーダースタ①・②とレーダーを組み立ててブリッジAの上に貼り付けます。



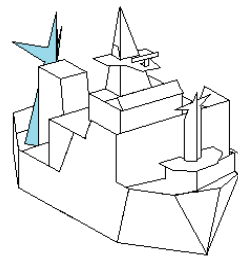
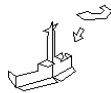
甲板①を貼り付けます。  
(一度にのり付けせず、爪楊枝等を使用し前の方から少しずつ貼り付けていくのがコツです。ブロックと甲板は貼り付けしません。)



煙突を組み立てて船体に貼り付けます。



前マスト①を甲板と船体側面に貼り付けた後に前マスト②を貼り付けます。



後マストを貼り付けて完成です。

# 3代目 白鷗丸（500t型） 部品構成図

